



2018年度中間決算説明会 2018年11月16日(金)

写真:PC-壁体による防潮堤(岩手県大船渡市蛸ノ浦漁港)



日本コンクリート工業株式会社
NIPPON CONCRETE INDUSTRIES CO., LTD.

目次

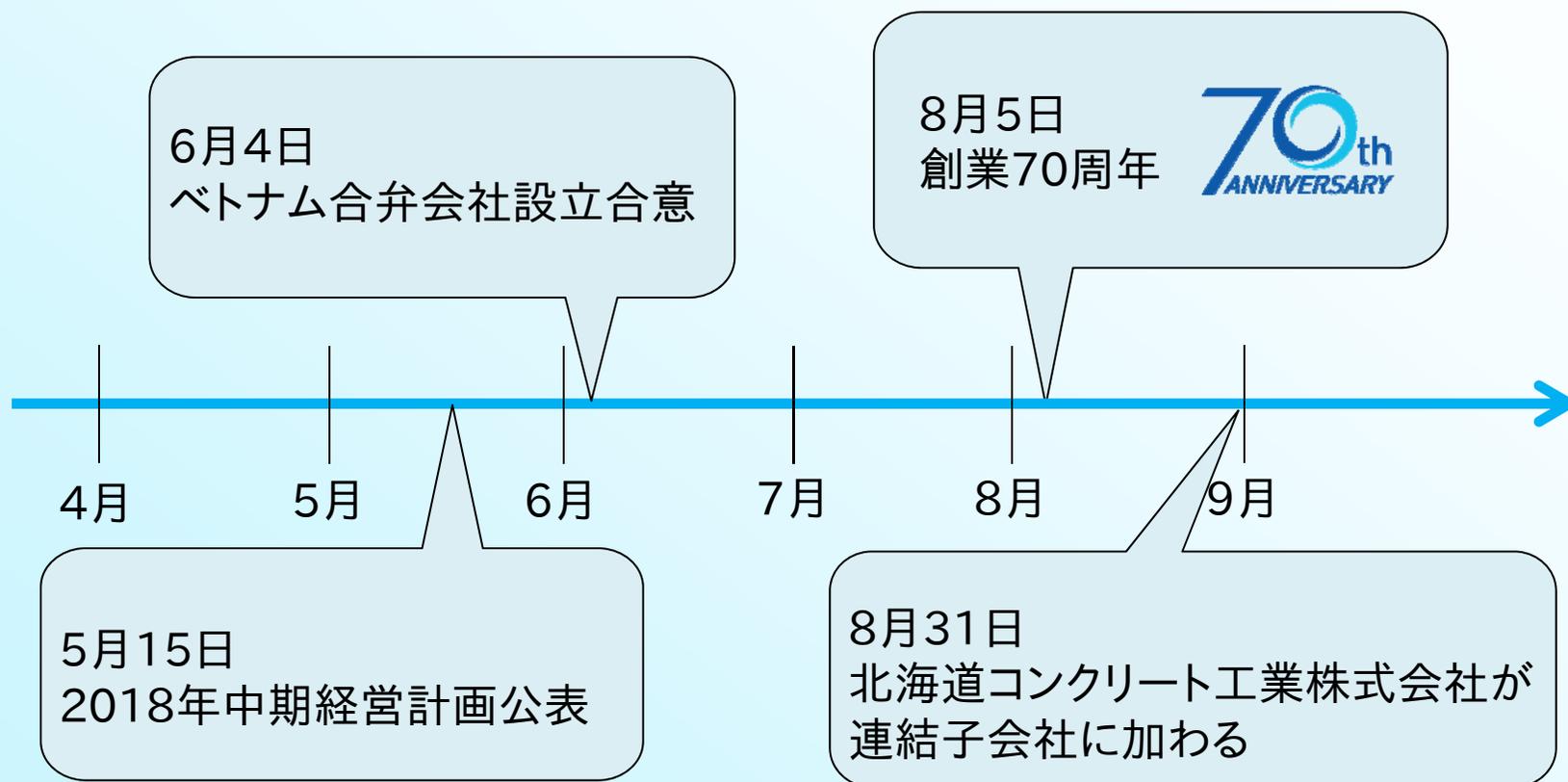
- 1.2018年度中間期業績概要
- 2.経営指標・業績予測
- 3.参考資料
- 4.会社基本情報



1. 2018年度中間期業績概要



2018年度上半期トピックス



中間連結業績要約

(単位:百万円)

	前中間期	当中間期	増減		公表値
	実績 (A)	実績 (B)	前期比 (B)-(A)=(C)	増減率(%) (C)/(A)	2018年 5月15日
売上高	21,892	24,404	2,511	11.5%	23,000
営業利益	1,097	1,134	36	3.4%	950
経常利益	1,301	1,304	3	0.3%	1,050
親会社株主に帰属 する四半期純利益	815	848	32	4.0%	750

連結貸借対照表の主な増減

(単位:百万円)

科目	前期末 (A)	当中間期 (B)	増減額 (B)-(A)	科目	前期末 (A)	当中間期 (B)	増減額 (B)-(A)
(資産の部)				(負債の部)			
流動資産	28,505	33,035	4,529	流動負債	23,386	24,693	1,307
現金及び預金	5,412	7,457	2,044	仕入債務	14,229	15,774	1,544
受取手形及び売掛金	9,571	10,359	787	短期借入金(含む1年内)	4,316	4,378	61
たな卸資産	8,559	8,857	297	その他	4,840	4,541	△ 298
その他	4,961	6,364	1,402	固定負債	12,509	13,704	1,194
固定資産	43,744	44,117	373	社債	85	72	△ 13
有形固定資産	25,551	25,966	414	長期借入金	5,491	6,342	851
無形固定資産	387	385	△ 1	退職給付にかかる負債	527	611	84
投資その他の資産	17,805	17,766	△ 38	その他	6,405	6,678	273
				負債合計	35,896	38,398	2,502
				(純資産の部)			
				株主資本	25,008	25,508	500
				その他の包括利益累計額	10,850	11,460	610
				非支配株主持分	495	1,785	1,290
				純資産合計	36,353	38,754	2,401
資産合計	72,249	77,153	4,903	負債純資産合計	72,249	77,153	4,903

連結損益計算書の主な増減

(単位:百万円)

科目	前中間期		当中間期		増減額 (B) - (A) = (C)	増減率 (C) / (A)
	(A)		(B)			
売上高	21,892	100.0%	24,404	100.0%	2,511	11.5%
売上原価	18,495	84.5%	20,524	84.1%	2,028	11.0%
売上総利益	3,397	15.5%	3,879	15.9%	482	14.2%
販管費及び一般管理費	2,299	10.5%	2,744	11.2%	445	19.4%
営業利益	1,097	5.0%	1,134	4.7%	36	3.4%
営業外損益	203	0.9%	169	0.7%	△ 33	△16.5%
経常利益	1,301	5.9%	1,304	5.3%	3	0.3%
特別損益	△ 4	△0.0%	△ 72	△0.3%	△ 68	-
税金等調整前四半期純利益	1,297	5.9%	1,231	5.0%	△ 65	△5.0%
法人税、住民税及び事業税	467	2.1%	366	1.5%	△ 100	△21.6%
法人税等調整額	△ 5	△0.0%	△ 11	△0.0%	△ 5	-
四半期純利益	835	3.8%	876	3.6%	41	5.0%
非支配株主に帰属する四半期純利益	19	0.1%	28	0.1%	8	43.1%
親会社株主に帰属する四半期純利益	815	3.7%	848	3.5%	32	4.0%

連結キャッシュフロー計算書の主な増減

(単位:百万円)

科目/期別	前中間期 (A)	当中間期 (B)	増減額 (B) - (A)
営業活動による キャッシュフロー	1,363	887	△ 475
投資活動による キャッシュフロー	△ 656	440	1,097
財務活動による キャッシュフロー	△ 279	671	951
現金及び現金同等物の 増減額	426	1,995	1,568
現金及び現金同等物の 期首残高	3,895	5,412	1,517
現金及び現金同等物の 四半期末残高	4,322	7,457	3,135
フリーキャッシュ・フロー	706	1,328	621

*フリー・キャッシュ・フロー＝営業活動によるキャッシュ・フロー＋投資活動によるキャッシュ・フロー

連結四半期別 売上高・経常利益



連結セグメント別売上高・損益

(単位：百万円)

売上高				
	前中間期	当中間期	増減額	増減率
	(A)	(B)	(B) - (A) = (C)	(C) / (A)
基礎事業	13,512	14,950	1,438	10.6%
コンクリート二次製品事業	8,239	9,291	1,052	12.8%
不動産・太陽光発電事業	141	161	20	14.5%
計	21,892	24,404	2,511	11.5%
損益				
基礎事業	637	978	340	53.5%
コンクリート二次製品事業	1,105	894	△ 211	△ 19.1%
不動産・太陽光発電事業	75	84	8	11.4%
調整額	△ 720	△ 821	△ 101	14.0%
計	1,097	1,134	36	3.4%

連結セグメント別売上高 推移



2. 経営指標・業績予測

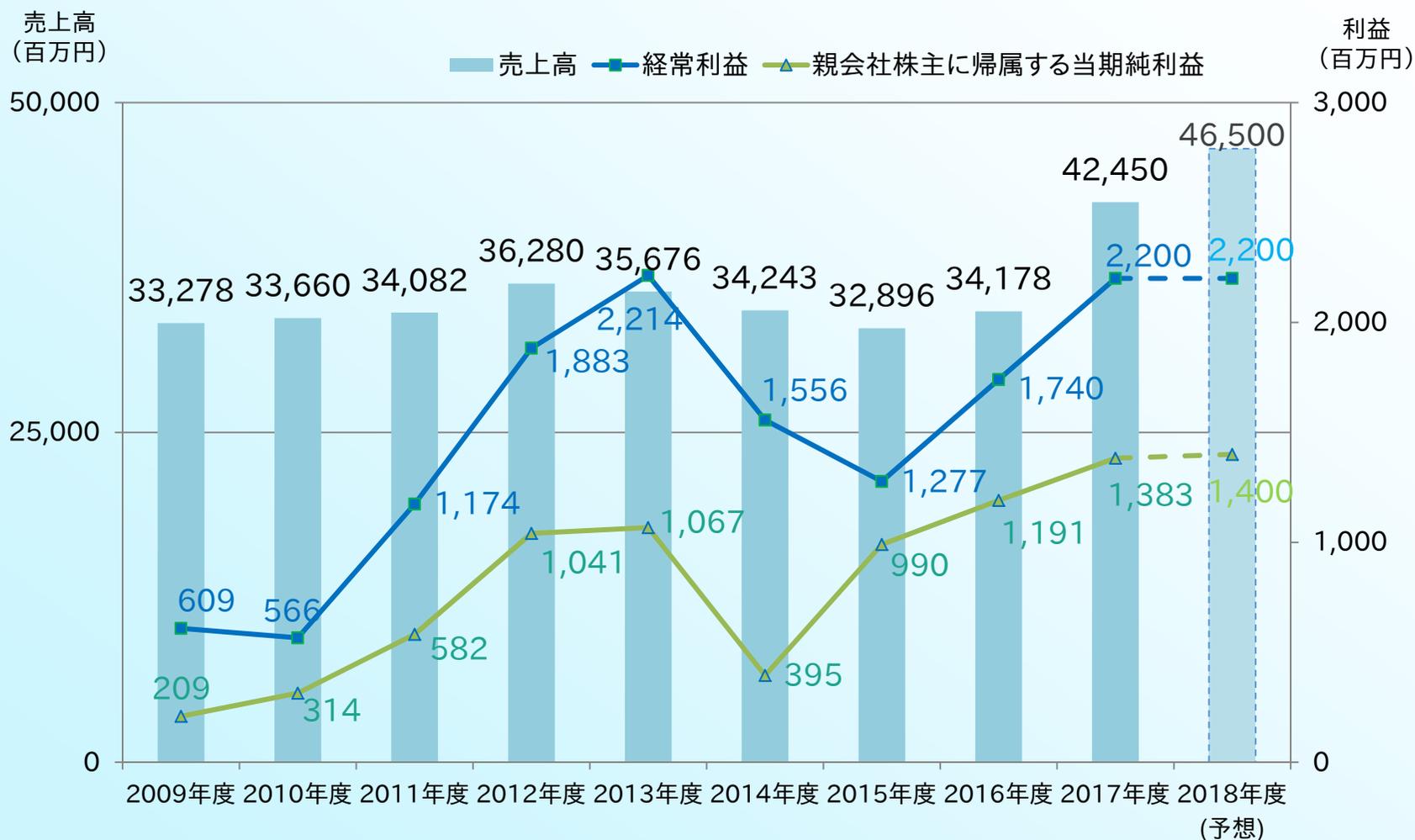


2018年度連結業績予想

(単位:百万円)

	2017年度		2018年度(11/12公表値)				通期比		通期業績予想に対する進捗率
	前期実績 (A)		当中間期(実績)		通期(予想) (B)		増減額 (B)-(A)=(C)	増減率 (C)/(A)	
売上高	42,450	100.0%	24,404	100.0%	46,500	100.0%	4,049	9.5%	52.5%
営業利益	2,031	4.8%	1,134	4.7%	2,000	4.3%	△ 31	△ 1.6%	56.7%
経常利益	2,200	5.1%	1,304	5.3%	2,200	4.7%	0	0.0%	59.3%
親会社株主に帰属 する当期純利益	1,383	3.3%	848	3.5%	1,400	3.0%	16	1.2%	60.6%
配当(円)	7.0	-	3.5	-	7.0	-	0.0	0.0%	50.0%

連結売上高/経常利益/純利益の推移



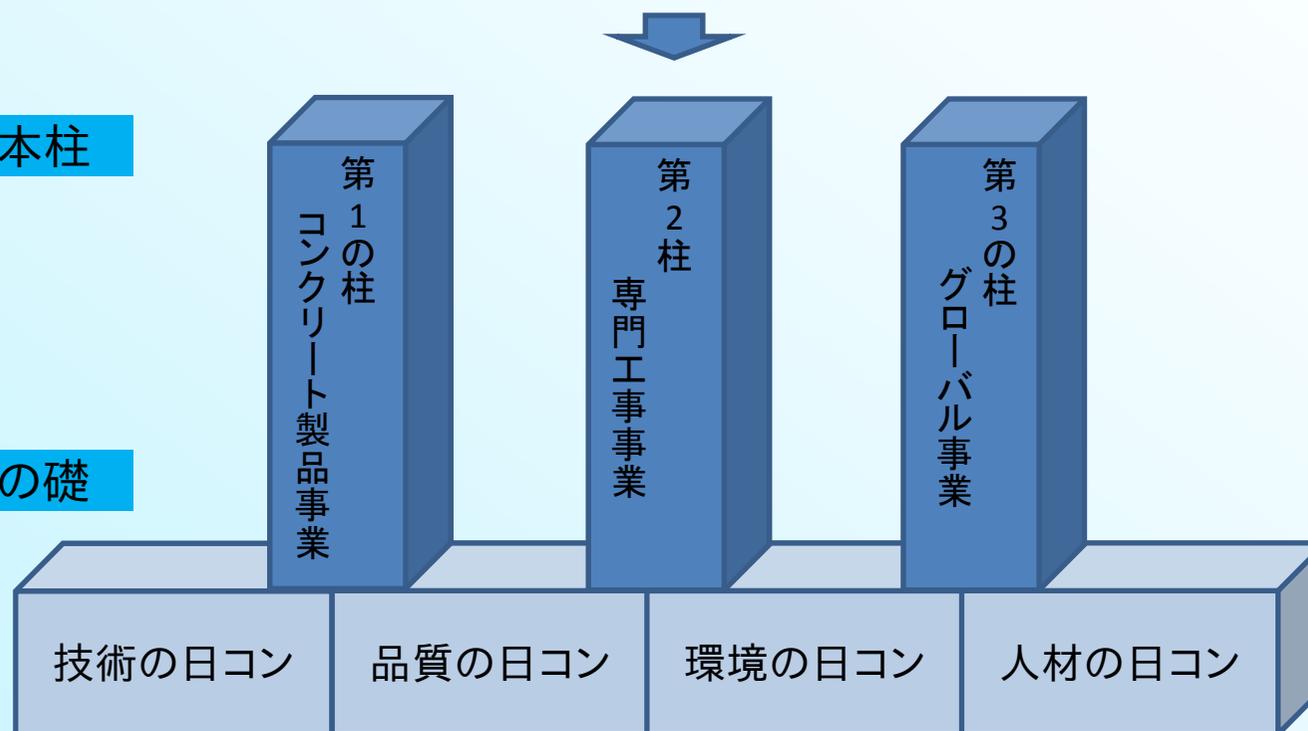
2018年中期経営計画(中期経営方針)

経営理念

日コングループは「コンクリートを通して、安心・安全で豊かな社会づくりに貢献する」ために存在します

NC新3本柱

NC4つの礎



2018年中期経営方針

グローバルな視野とやり抜く力で「チーム日コン」の成長を目指そう<人を育て、社会に貢献する企業へ>

2018年中期経営計画(NC4つの礎)

NC4つの礎

1. 技術の日コン

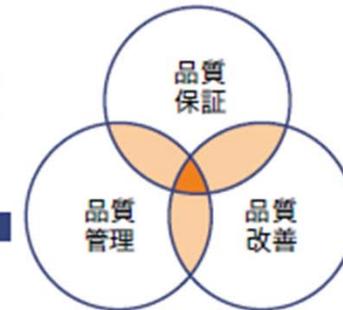
コンクリート二次製品のリーディングカンパニーとして、原点に立ち回りイノベーションを推進します。



2. 品質の日コン

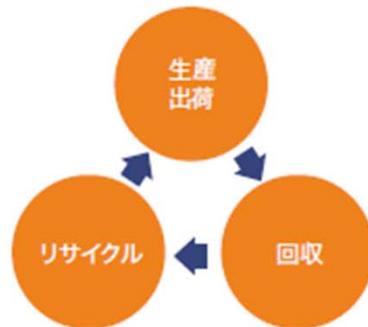
製品・サービスを通してお客様に「安心・安全」をお届けします。

顧客満足度



3. 環境の日コン

持続可能な社会を築いていくことは企業の使命と考え、環境負担の軽減、循環型社会の構築に取り組みます。

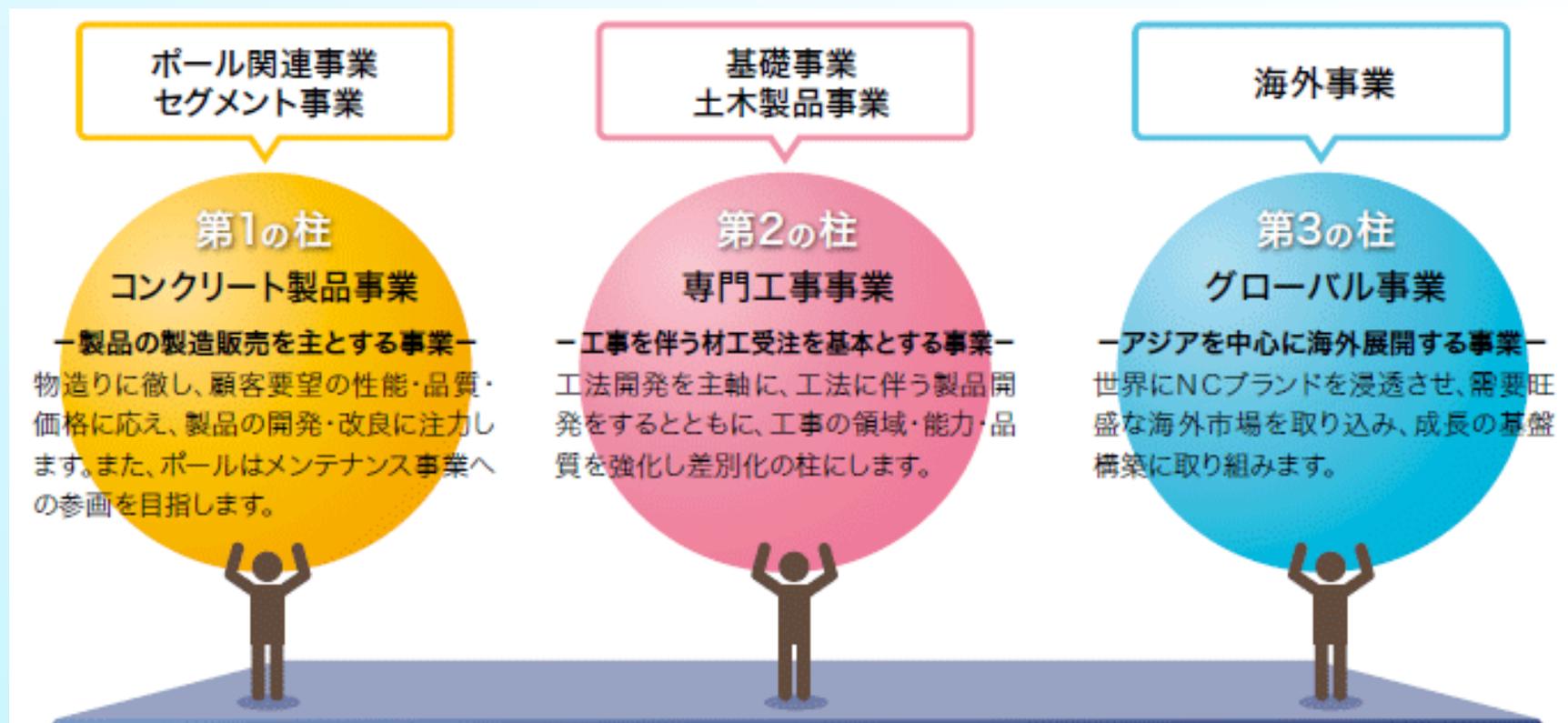


4. 人材の日コン

多様な社員が個人の持つ能力を最大限発揮し、自分の強みを持ち、効率的な働き方で成果を出す企業風土を醸成します。



2018年中期経営計画（NC新3本柱）



2018年中期経営計画(目標値)

	2017年度実績	2018年度(計画)	2020年度(計画)
売上高	424.5億円	440.0億円	480.0億円
経常利益 (経常利益率)	22.0億円 5.2%	19.5億円 4.4%	26.5億円 5.5%
ROA	3.2%	2.8%	3.9%
配当額	7.0円	7.0円	9.0円

事業別概況

◆基礎事業

- ・大型物流倉庫案件受注
- ・埼玉県にて土木案件受注

◆ポール関連事業

- ・移動体通信事業向け基地局需要への営業攻勢
- ・嵌合式ポール(キャップオンポール、略称「COP」)の開発

◆土木製品事業

- ・PC壁体のアボロンによる施工
- ・武豊火力放水路にPC壁体採用
- ・フリー工業の法面工事安定受注

◆セグメント事業

- ・首都圏環状道路需要の一服
- ・中央リニア新幹線および北海道新幹線需要への期待

◆グローバル事業

- ・ミャンマー・NC&MaGa社の連結組入れ
- ・タイ・パイル製造合弁会社(GENCI社)の年内工場稼動予定
- ・ベトナム・合弁会社設立に向け協議中
- ・インドネシア・パイル施工コンサルタント実施中

◆環境事業

- ・太陽光発電は安定した発電を継続
- ・PAdeCSはリンとヒ素の除去材としての販売へ注力

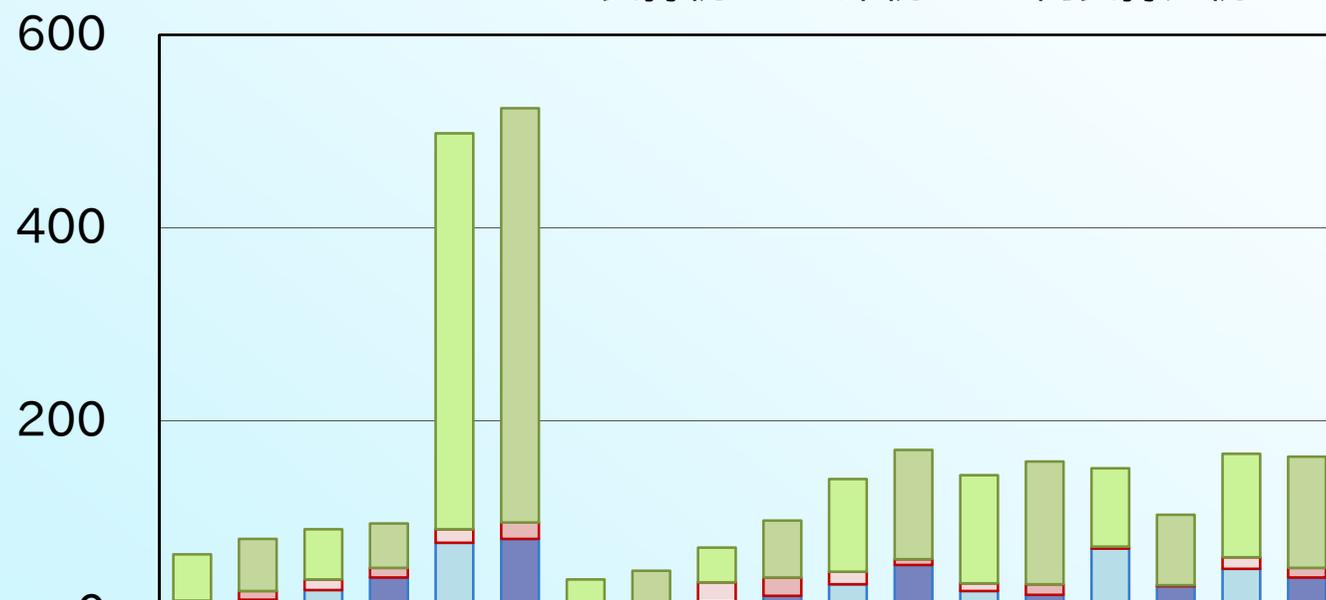
3. 参考資料



17年度・18年度上半期地域別パイル需要

千トン

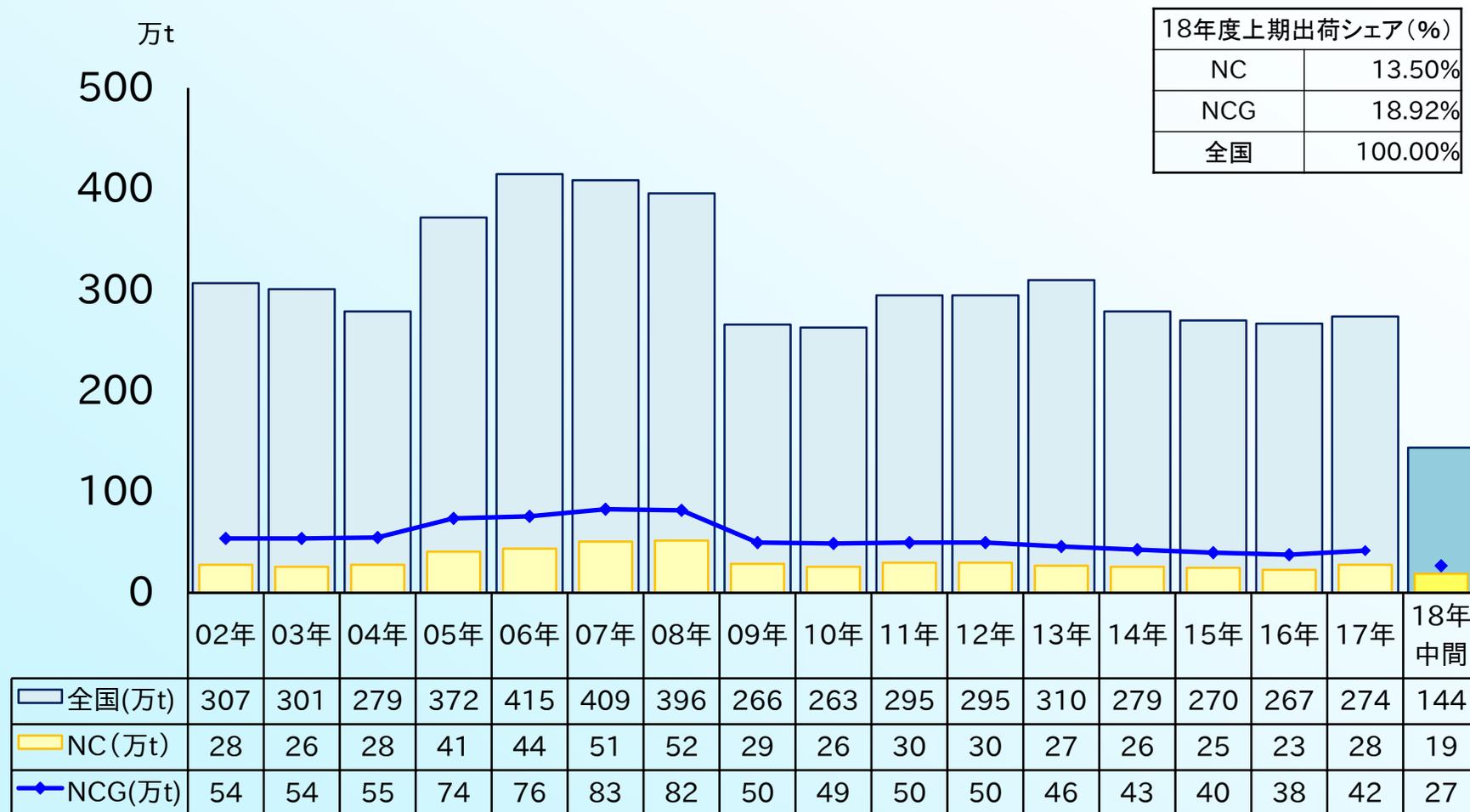
■ 支持杭 ■ 節杭 ■ 高支持力杭



	17	18	17	18	17	18	17	18	17	18	17	18	17	18	17	18	17	18	17	18	増減率
	北海道		東北		関東		山静		北信越		中部		関西		中四国		九州		合計(千ト)		
■ 高支持力杭	48	54	52	46	410	429	25	35	36	59	96	113	112	127	81	73	107	115	970	1,054	8.0%
■ 節杭	9	9	11	10	14	17	2	4	20	19	13	6	8	11	2	1	12	10	95	91	△ 4.8%
■ 支持杭	5	15	25	38	74	78	9	6	13	19	31	51	24	20	68	29	47	38	300	299	△ 0.3%
計	63	80	89	94	499	526	37	46	69	98	140	170	145	159	153	104	167	164	1,366	1,444	5.7%



パイル需要推移（全国）



18年度上半期パイル全国生産・出荷実績及びシェア

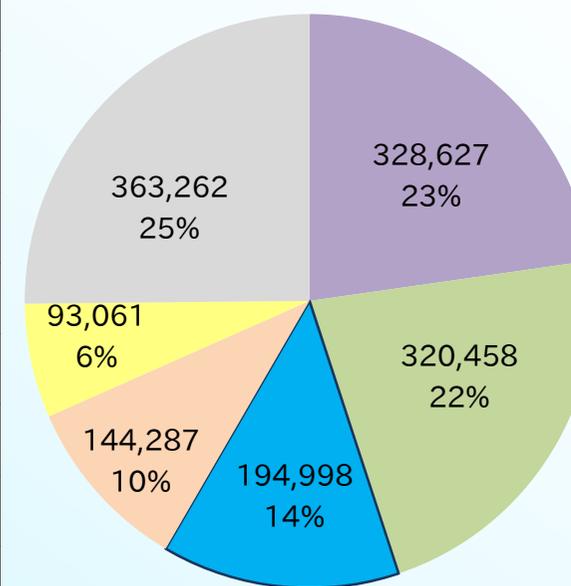
	会社名	生産量 (ton)	出荷量 (ton)	シェア			
				生産 シェア	前年 同期比	出荷 シェア	前年 同期比
1	三谷セキサン(株)	334,054	328,627	24.10%	↓	22.75%	↓
2	ジャパンパイル(株)	286,757	320,458	20.69%	↓	22.18%	↓
3	日本コンクリート工業(株)	177,608	194,998	12.82%	↑	13.50%	↑
4	日本ヒューム(株)	142,408	144,287	10.28%	↑	9.99%	↑
5	(株)トーヨーアサノ	93,548	93,061	6.75%	→	6.44%	→
6	マナック(株)	55,379	56,906	4.00%	↑	3.94%	↑
7	前田製管(株)	51,944	56,085	3.75%	↑	3.88%	↑
8	日本高圧コンクリート(株)	43,039	41,749	3.11%	→	2.89%	↑
9	藤村ヒューム管(株)	29,375	31,044	2.12%	↑	2.15%	↑
10	児玉コンクリート工業(株)	20,563	29,771	1.48%	→	2.06%	→
その他	25社	151,169	147,707	10.91%		10.22%	
計(35社)		1,385,844	1,444,693	100.00%		100.00%	

注)1.前年同期比の→はシェアの変化が-0.3%~+0.3%

2.(社)コンクリートボール・パイル協会資料による。

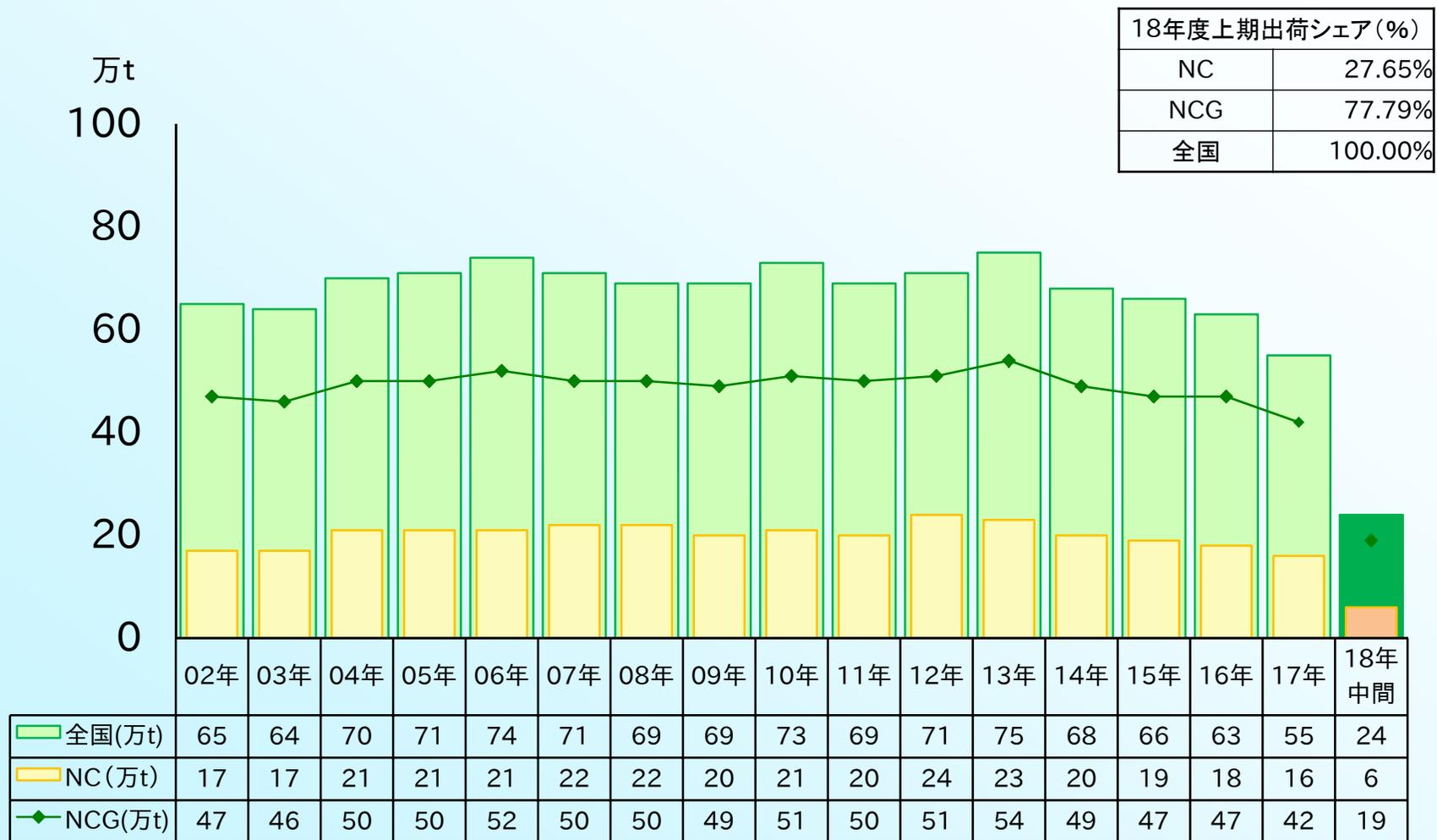
3.日コンG社NC貝原コンクリート(株)のパイル出荷分12,073tはNCに加算。

パイル出荷シェア



- 三谷セキサン(株)
- ジャパンパイル(株)
- 当社
- 日本ヒューム(株)
- (株)トーヨーアサノ
- その他

ポール需要推移（全国）

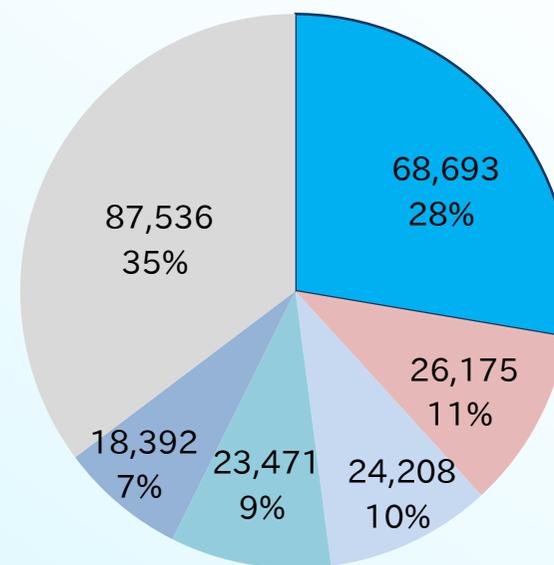


18年度上半期ポール全国生産・出荷実績及びシェア

	会社名	生産量 (ton)	出荷量 (ton)	シェア			
				生産 シェア	前年 同期比	出荷 シェア	前年 同期比
1*	日本コンクリート工業(株)	66,679	68,693	27.67%	↓	27.65%	↓
2	大日コンクリート工業(株)	25,311	26,175	10.50%	↓	10.53%	↓
3*	東北ポール(株)	25,218	24,208	10.47%	↓	9.74%	→
4*	九州高圧コンクリート工業(株)	23,624	23,471	9.80%	↑	9.45%	↑
5*	(株)日本ネットワークサポート	17,084	18,392	7.09%	↑	7.40%	↑
6*	東海コンクリート工業(株)	16,543	17,348	6.87%	→	6.98%	↑
7	三谷セキサン(株)	15,553	15,990	6.45%	↑	6.44%	↑
8*	中国高圧コンクリート工業(株)	14,082	14,693	5.84%	↑	5.91%	↑
9*	北海道コンクリート工業(株)	13,109	14,406	5.44%	↑	5.80%	↑
10	日本高圧コンクリート(株)	10,218	11,604	4.24%	↓	4.67%	↓
その他	5社	13,548	13,495	5.62%		5.43%	
計(15社)		240,969	248,475	100.00%		100.00%	

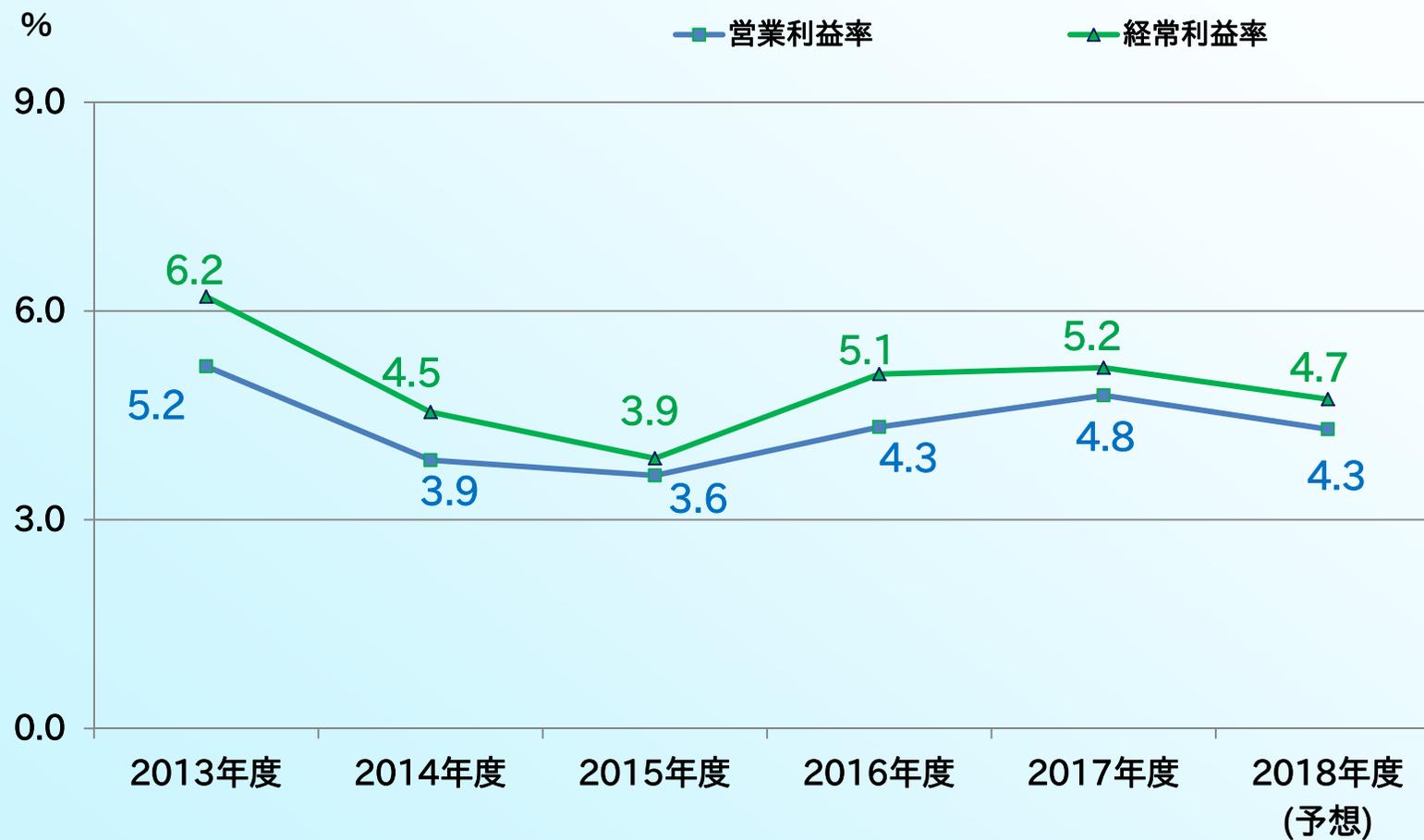
注)1.順位に*印のついた会社は、NCグループ。
 2.前年同期比の→はシェアの変化が-0.3%~+0.3%
 3.(社)コンクリートポール・パイル協会資料による。

ポール出荷シェア



- 当社
- 大日コンクリート工業(株)
- 東北ポール(株)
- 九州高圧コンクリート工業(株)
- (株)日本ネットワークサポート
- その他

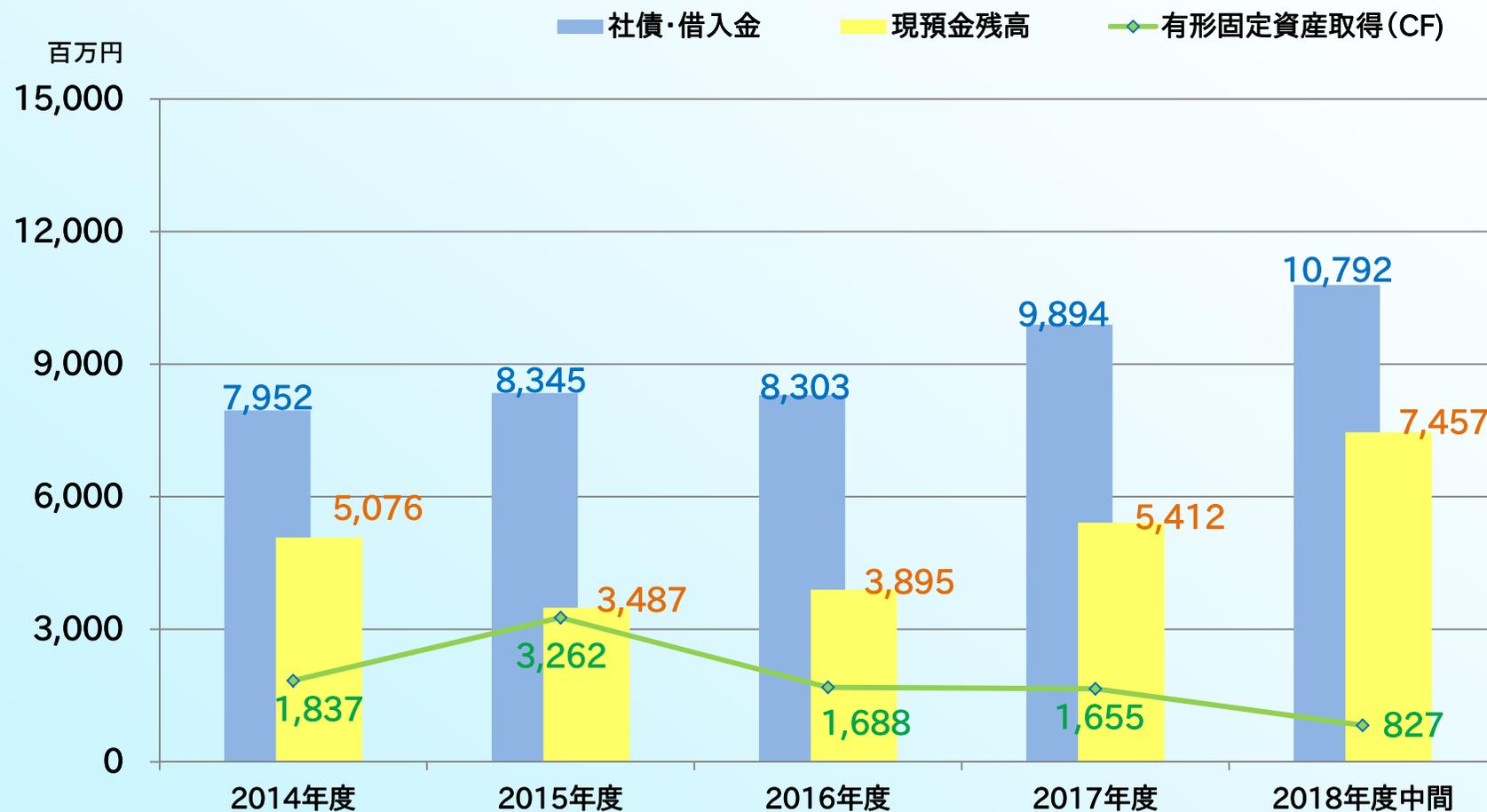
連結営業利益率/経常利益率の推移



設備投資/減価償却費の推移

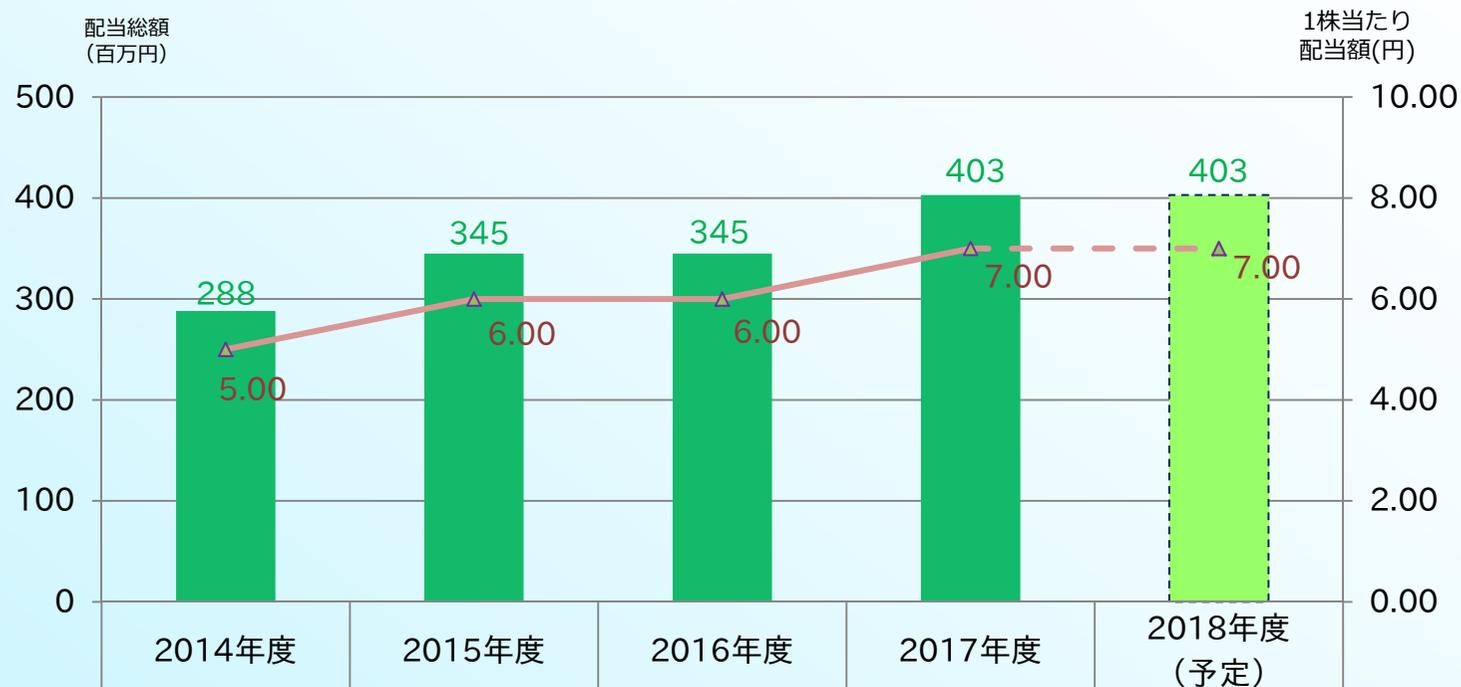


社債・借入金残高の推移



配当及び自己株式の取得状況

■ 自己株式取得額(百万円) ■ 配当総額(百万円) ▲ 1株当たり配当額(円)



自己株式取得額(百万円)	0	0	0	0	0
配当総額(百万円)	288	345	345	403	403
1株当たり配当額(円)	5.00	6.00	6.00	7.00	7.00

4. 会社基本情報



日本コンクリート工業株式会社
NIPPON CONCRETE INDUSTRIES CO., LTD.

会社概要

商号	日本コンクリート工業株式会社 (英:NIPPON CONCRETE INDUSTRIES CO., LTD.)
設立	1948年(昭和23年)8月5日
代表者	代表取締役社長 土田 伸治
本社所在地	〒108-8560 東京都港区芝浦四丁目6番14号 NC芝浦ビル
上場取引所	東京証券取引所市場第一部(証券コード5269) 1967年(昭和42年)10月 上場
資本金	5,111百万円
事業内容	コンクリートポール、コンクリートパイルおよびプレキャスト製品の製造、販売ならびに施工
品質マネジメントシステム	ISO9001認証取得(2000年6月)
従業員数	1,214名(2018年9月末現在 連結)
日コングループ	当社の子会社で製造・施工・販売・物流・サービスを事業とする21社で構成
NCグループ(NCG)	コンクリートポール・パイルの当社製造技術供与先14社30工場で全国にネットワークを構成

経営理念

経営理念

日コングループは

「コンクリートを通して、
安心・安全で豊かな社会づくりに貢献する」

ために存在します



行動理念

私たちは、

1. お客様を大切にし、社員の働き甲斐と幸せの実現を目指します
2. コンクリートでお客様に感動を与える高い技術力を保持し、品質至上を目指します
3. 適正利潤を確保し、企業価値を高め、株主の信頼と社員の幸福を目指します
4. 私たち社員は
 - ・熱きチャレンジの心を持っております
 - ・常に自己革新を目指します
 - ・失敗を責めず、失敗から学びます
 - ・社内外での挨拶を励行します

製品紹介（コンクリートパイプ）

■コンクリートパイプ

さまざまな施工ニーズに対応した基礎杭

- ・PHCパイプ
- ・PRCパイプ
- ・SCパイプ
- ・RSCパイプ、RSCPパイプ
- ・エスタス105パイプ

なお、PHCパイプには外観形状が異なる節杭、HBパイプ、HMパイプなどがあります。

※差別化製品

- ◆ 地中熱利用ヒートポンプシステム
- ◆ RSCパイプ、RSCPパイプ
- ◆ エスタス105パイプ

■得意先

官公庁、ゼネコン



エスタス105パイプ

工法紹介(基礎工法)

高支持力工法

■Hyper-NAKS II 工法

従来のHyper-NAKS工法をさらに進化させ、地盤支持力をより大きくした中掘り系高支持力杭工法

■H・B・M工法

HBパイル(溝付き拡底杭)を使用し、球根部の軸力と摩擦支持力を確実に発揮するプレボーリング系高支持力杭工法

■Hyper-MEGA工法

先端部に超高強度の節付き杭を用いるプレボーリング系高支持力杭工法

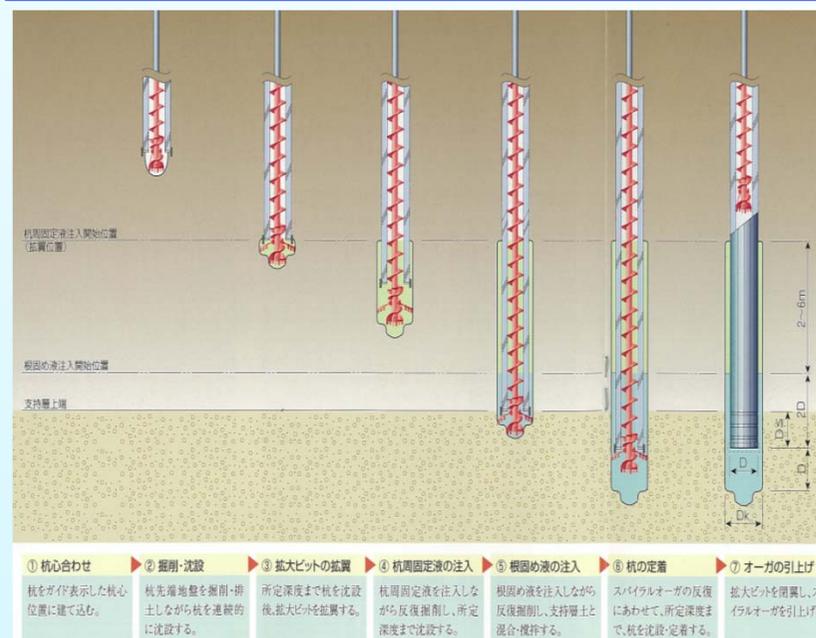
■Hyper-ストレート工法

全長同径のストレート掘削で標準既製コンクリート杭を使用するシンプルな工程のプレボーリング系高支持力杭工法

根固め工法

■RODEX工法

特殊なロッドにより地盤を攪拌掘削し、その掘削孔に杭を回転埋設するプレボーリング拡大根固め工法



Hyper-NAKS II 工法施工図

工法紹介(のり面工法)

道路拡幅・斜面对策工事

■PCW工法

高い自立性、安定性、強度を備えた外壁用鉄筋コンクリートパネルと気泡混合盛土工を併用し、斜面に耐久性の高い盛土構造物を経済的に構築する工法

現場打ちグラウンドアンカー受圧板

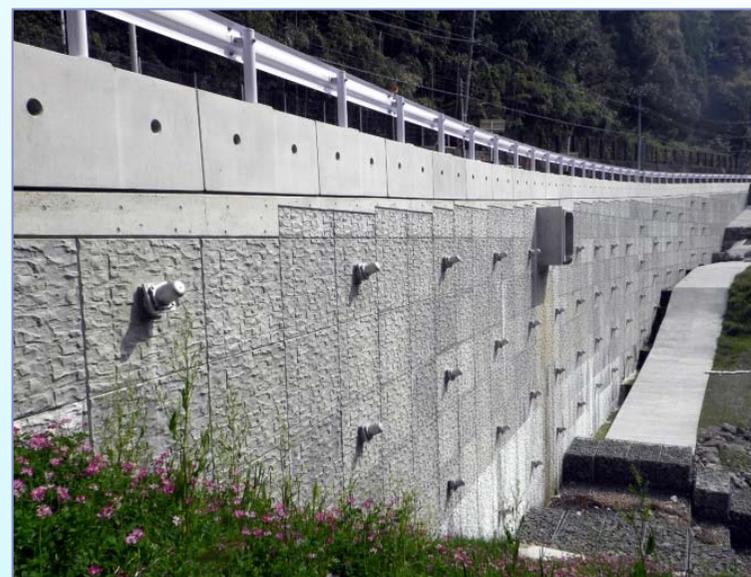
■フィットフレーム工法

高い自立性、安定性、強度を備えた外壁用鉄筋コンクリートパネルと気泡混合盛土工を併用し、斜面に耐久性の高い盛土構造物を経済的に構築する工法

湧水のり面对策・緑化促進軽量のり枠工法

■メッシュリング工法

土の安定性に優れ、凹凸に対応し、通水性・通気性の遮断がなく植物の根茎の発育に良好な工法



PCW工法

製品紹介（コンクリートポール）

■コンクリートポール

配電線路、通信線路、電車線路、防球ネット、照明、アンテナ、交通信号機、ハーモニックポール、継ポール・その他のポール、ポール付属部品

※差別化製品

- ◆ NC-FCポール、NC-SFCポール、TPハイポール
- ◆ NCハイポール、SCポール
- ◆ PC基礎体
- ◆ 嵌合式ポール

■得意先

NTTグループ、東京電力PG(株)、四国電力(株)、携帯電話各社、JR、鉄道各社、官公庁



NC-SFCポール



NC-SFCポール接合部拡大

製品紹介（土木製品）

■土木製品

擁壁（PC-壁体、親杭パネル）
地中線路材（マンホール、ハンドホール）
防音・吸音材（NJ軽量高欄、ポアセル）
トンネル覆工材（セグメント、PCL）
超高強度繊維補強コンクリート（ダクトル、サクセム）

※差別化製品

- ◆ PC-壁体
- ◆ ポアセル

■得意先

官公庁、ゼネコン



RCセグメント



PC-壁体

生産・営業拠点

工場名	所在地	製造品	営業拠点
結城工場	茨城県結城市	ポール・パイル用鋼材加工	本社 茨城営業所 仙台営業所
川島工場	茨城県筑西市	ポール・パイル、土木製品	
鈴鹿工場	三重県鈴鹿市	ポール	名古屋支店 四日市営業所
古河工場	茨城県古河市	パイル	
高砂工場	兵庫県高砂市	ポール・パイル	大阪支店 岡山営業所 広島営業所
滋賀工場	滋賀県湖南市	パイル	
九州工場	福岡県直方市	ポール・パイル	九州支店 筑豊営業所 熊本営業所 沖縄営業所
笠岡工場	岡山県笠岡市	パイル	
和気工場	岡山県和気町	パイル、PC床版	四国支店 松山営業所
小松工場	愛媛県西条市	ポール・パイル	
四日市工場	三重県四日市市	パイル	NC貝原コンクリート NC工基
板倉工場	群馬県板倉町	セグメント	
女方工場	茨城県筑西市	セグメント	NCプレコン フリー工業
三重鈴鹿工場	三重県鈴鹿市	セグメント(建設中)	
岡山工場	岡山県和気町	建築部材	北海道コンクリート工業
登別工場	北海道登別市	ポール・パイル	
モーラマイン工場	ミャンマー国モン州	ポール・パイル	

お問い合わせについて

◆ご注意

この資料に記載されている業績予想等は、本資料作成時において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因によって、予想、計画と異なる場合があります、いかなる確約や保証を行うものではありません。

◆お問い合わせ先

日本コンクリート工業株式会社
社長室 株式・IRグループ

TEL:03-3452-1025

FAX:03-3452-1121

E-mail:ir@star.ncic.co.jp

HP:https://www.ncic.co.jp/ir/

